

行政評価シート（事務事業評価）		評価年度	3年度
事業名	中小企業振興資金融資事業費	担当課	産業観光課
事業内容(簡潔に)	資金繰りに苦慮する中小企業を支援する		

1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

第7次総合計画での目的体系	基本方向	魅力あふれるまちづくり	
	政策	まちの賑わいをつくりだす商工業の振興	
	施策	経営改善の支援	
関連する個別計画等	根拠条例等	韮崎市小規模商工業者事業資金利子補給及び保証料助成要綱 韮崎市中小企業資金融資あっせん及び利子補給金交付要綱	

2 計画(PLAN):事務事業の概要

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 中小零細企業の金利負担及び資金調達コスト軽減を図る。 中小企業の経済活性化対策及び経済振興対策として、利子補給を行い、経営の安定化を図る。
事業の手段	<ul style="list-style-type: none"> 商工会による申請の受付後、市により交付決定。商工業者からの請求は3月に1度とし、経営の資金繰りを支援している。 利子補給金・・・補給率30% 借入後1年間 限度額10万円 保証料助成金・・・助成率50% 限度額50万円
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> 補助対象資金借入者で市内に継続して1年以上事業所を有している市内小規模商工業者（商工会員で常時雇用従業員数100人以下）

3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

		30年度	元年度	2年度
財源内訳	A 事業費 (千円)	284	214	55
	国・県支出金			
	その他(使用料・借入金ほか)			
	一般財源	284	214	55
B 担当職員数(職員E) (人)	0.1	0.1	0.1	
C 人件費(平均人件費×E) (千円)	686	672	658	
D 総事業費(A+C) (千円)	970	886	713	
主な事業費用の説明				

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した30年度(6,862千円)、元年度(6,715千円)、2年度(6,575千円)を使用しています。

4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			30年度	元年度	2年度
活動指標	1 利子補給件数	小規模商工業者事業資金支給決定件数(社・人)	5	6	0
	2 保証料助成件数	小規模商工業者事業資金支給決定件数(社・人)	1	0	0
	3				
妥当性		<input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない			
上記活動指標と妥当性の説明	1	<ul style="list-style-type: none"> 商工会での経営指導において、融資相談があった際には制度の利用に繋げ、中小零細企業の金利負担及び資金調達コスト軽減を図っている。 R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で特別利子補給制度を活用した融資が多かったため、活用はなかったが、例年においてはほぼ一定数の申請がある。 			
	2	<ul style="list-style-type: none"> 保証料助成は、もともと少ない件数であったが、減少傾向にある。R2年度のコロナ禍において、事業者負担のない山梨県の融資制度を活用した事業所が多かったため、支給決定件数は0件であった。 			
	3				

5 評価(CHECK): 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

	指標名	指標の算出方法	実績値			
			30年度	元年度	2年度	
成果指標 もしくは まちづくり 指標	1	小規模商工業者事業資金 融資利用額	利子補給の融資額(千円) (1社あたりの融資額)	51,500 (10,300)	25,350 (4,225)	0
	2	小規模商工業者事業資金 融資利用額	保証料助成の融資額(千円)	2,000	0	0
	3					
成果		<input type="checkbox"/> A 上がっている <input type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input checked="" type="checkbox"/> C 上がっていない				
上記指標の妥当性と 成果の内容説明	1	利用件数に増減はあるが、融資額はゆるやかに減少している。これは経営計画等による企業等の借入希望金額の減少によるもので、制度の活用により利子補給による調達コスト軽減につながっている。R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、実質無利子化となる特別利子補給制度を活用した融資が多かったため、活用はなかった。				
	2	対象融資が限定的であるため、利用件数、融資額ともに減少傾向にある。R2年度のコロナ禍においては、事業者負担のない山梨県の融資制度などを活用した事業所が多かった。				
	3					

事務事業総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input checked="" type="checkbox"/> C 期待以下の達成
----------	--

6 改善(ACTION): 今後の事務事業の展開

今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 拡大(コストを集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 一部改善(事務的な改善を実施する) <input type="checkbox"/> 全部改善(内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要) <input checked="" type="checkbox"/> 縮小(規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する) <input type="checkbox"/> 廃止(廃止の検討が必要)					
事務事業の改善案	改善の概要・方向性(いつまでに、どういう形で具体化するのか)					
	令和3年度の改善計画(今後の事業展開説明)					
	<ul style="list-style-type: none"> ・利子補給率が30%から50%に拡充され、対象融資も拡充された ・韮崎市中小企業資金融資あっせん及び利子補給金交付要綱について、利用者が減少傾向にあり、平成31年度に拡充し、利便性が増した韮崎市小規模起業家小口資金の活用を促すことで代替となることから、廃止となった。 ・R3年度末に失効する新型コロナウイルス感染症緊急対策融資に係る利子補給及び保証料助成要綱との統合について、R3年度中に検討を行う。 					
過去の改善経過	改善の経過					
	直近の評価結果	内部評価	令和元年度	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
		外部評価	年度	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
改善案	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会と連携して制度の周知に取り組む。 (市)市広報、HP、チラシの設置等による制度の周知 (商工会)商工会員へメルマガ配信により制度周知 経営相談会や一日金融公庫等で制度案内チラシを配布 					
課長所見	融資に関する支援は企業経営の安定に必要であることから、利用しやすい制度設計について引き続き検討していく必要がある。					